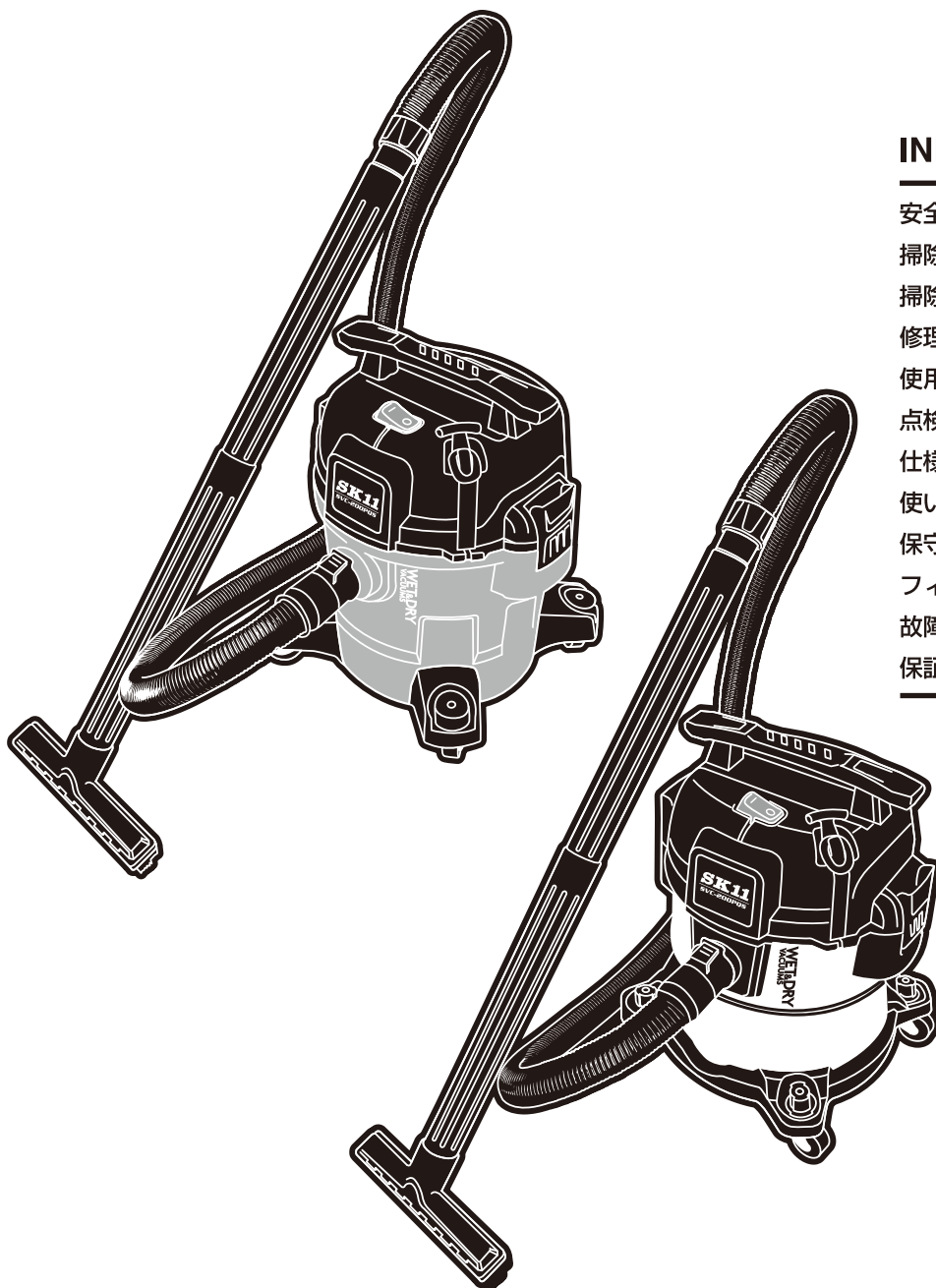


VACUUM CLERNER



乾湿両用掃除機

取扱説明書 SVC-200PQS SVC-200PQP



INDEX [目次]

安全上のご注意	1P
掃除機を安全にお使いいただくために	1P
掃除機の使用と手入れ	2P
修理とメンテナンス	3P
使用電源に関して/ 集塵作業に関して	3P
点検・修理に関して	4P
仕様/ 各部名称・付属品	5P
使い方	6-8P
保守・点検	9P
フィルター類の清掃	9P
故障内容と対処法	9P
保証書	10P

このたびは SK11 乾湿両用掃除機をお買い求めいただきまして
誠にありがとうございます。

安全に正しくご使用いただくために、本取扱説明書をよくお読み
いただき、安全にお使いください。

また、この取扱説明書はお手元に大切に保管しておいてください。

*外観及び仕様などは製品改良のため、一部変更することがありますのでご了承ください。

安全上のご注意

安全確保のために

- 火災・感電・けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」のすべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることが出来る所に必ず保管してください。
- 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

警告表示・注意表示について

- 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生ずる被害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	警告	この表示の欄は、「使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「使用者が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される」内容です。 「  注意」に記載された事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
	注	この表示の欄は、製品の据付、操作、メンテナンスに関する重要な注意事項です。 安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

絵表示について

- お守りいただく内容の種類を、以下の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。
行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。

掃除機を安全にご使用いただくために

作業場の環境について

警告



作業場はいつもきれいに保ってください。
●ちらかった場所や作業台は事故の原因となります。



禁止

子供を近づけないでください。
●作業員以外、掃除機本体やコードに触れさせないでください。
●作業員以外、作業場へ近づけないでください。



水ぬれ禁止

作業場の周囲状況も考慮してください。
●掃除機は雨中で使用したり湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
●可燃性の液体やガスのあるところで使用しないでください。
●作業場は十分に明るくしてください。



禁止

電気に関する安全事項

警告



感電注意

感電に注意してください。
●掃除機を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)



禁止

コードを乱暴に扱わないでください。
●コードを持って掃除機を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
●コードを熱、油、角のついたところに近づけないでください。
●重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。



騒音防止規制について
●騒音に関しましては、法令や各都道府県などの条例で定められた規制があります。
ご近所に迷惑をかけないようにご使用ください。

⚠ 個人的な警告事項

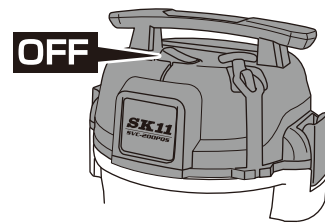


禁止



不用意な始動は避けてください。

- 電源につないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。



油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- 掃除機を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況などを十分注意して慎重に作業してください。
- 常識をはたらかせてください。
- 疲れている場合は、使用しないでください。



使用しない場合は、きちんと保管してください。

- 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。

掃除機の使用と手入れ



点検・確認

損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、安全カバーやその他の部品に損傷が無いか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整及び締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- 破損した安全カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。



よく読む



- スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。



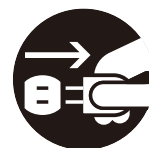
禁止

- スイッチで始動及び停止操作のできない掃除機は、使用しないでください。



次の場合は、掃除機のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- 使用しない、または修理する場合。
- 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
- その他危険が予想される場合。



電源プラグを抜く



よく読む

掃除機は、注意深く手入れをしてください。

- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。



点検・確認

修理とメンテナンス



禁止

正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- 取扱説明書及びカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やケガの原因となる恐れがありますので使用しないでください。



分解禁止

掃除機の修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。

- この製品は、該当する安全規格に適合しているので、改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店にお申し付けください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく事故やケガの原因となります。

乾湿両用掃除機を安全にご使用いただくために

- 先に掃除機を安全にお使いいただくための重要事項について述べましたが、乾湿両用掃除機ご使用の際には、さらに次に述べる「警告・注意事項」を守ってください。



警告

使用電源に関して



使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。

- 表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、ケガの原因となります。



禁止

直流電源・エンジン発電機・昇圧機などのトランス類で使用しないでください。 ●掃除機本体の故障や事故の原因となります。

集塵作業に関して



以下のものは絶対に吸込まないでください。

- アルミニウム、マグネシウム、チタン、亜鉛などの爆発性粉塵。
- ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料などの引火性の物質や油、薬品などの化学物質。
- たき火の残り火、タバコの吸い殻などの高温のものや高速切断機、グラインダー溶接機などから発生する火花を含む粉。
- 薬液、洗剤、熱湯などの発泡性のある液体。
- カミソリの刃、釘、ガラス、針などの鋭利なもの。



禁止



フィルターは、用途に合わせて正しく取り付けてご使用ください。

- フィルターを取り外した状態で使用しないでください。



禁止

排気口をふさいだ状態で使用しないでください。

- モーター焼損や故障の原因となります。



禁止

本体を倒したり、横倒しの状態で使用しないでください。

- モーターの温度が過熱し、部品の熱変形やモーター焼損などの故障の原因となります。



禁止

回転させたまま放置しないでください。

- ケガ・事故の原因になります。

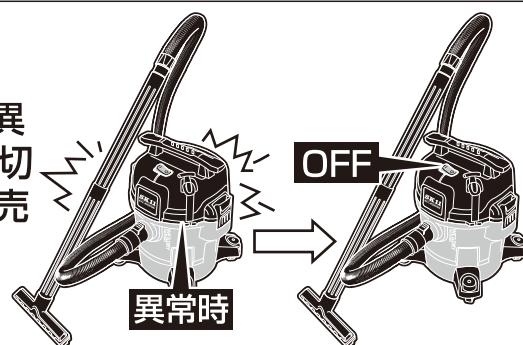
点検・修理に関して



点検・確認

使用中、掃除機の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。

●そのまま使用していると、ケガの原因になります。



点検・確認

誤って落としたり、ぶつけたときは、付属品や本体に破損や亀裂、変形がないことをよく点検して下さい。

●破損や亀裂、変形があると、ケガの原因となります。

⚠ 注意

作業場に関して



- 作業場は整頓をし、明るくしてお使いください。
- 作業をする場所が(1ページ)の「掃除機の安全上のご注意」にかかげられているような適切な状態になっているかどうか確認してください。

延長コードに関して

⚠ 警告



延長コードは損傷のないものを用意してください。

電源の位置が離れていて継ぎコードが必要なときは、製品を最高の能率で故障なくご使用いただくため、電流を流すのに十分な太さのものをできるだけ短くしてご使用ください。

表は、使用できるコードの太さ(導体公称断面積)とその最大長さを示しています。

コードの太さ	コードの最大長さ
2.0mm ²	10m
3.5mm ²	15m

- 延長コードは本機のコードと同じ被覆(VCTF)を施したコードを使用してください。

仕様

	樹脂タンク SVC-200PQP	ステンレスタンク SVC-200PQS
電 圧	単相交流 100V	単相交流 100V
周 波 数	50/60Hz	50/60Hz
電 流	10A	10A
消 費 電 力	960W	960W
最 大 風 量	2.4m³/min	2.4m³/min
最大真空度	18kPa	18kPa
吸込仕事率	210W	210W
タンク容量	19L	20L
集 塵 容 量	16L	17L
吸 水 容 量	10L	11L
本 体 寸 法	約幅390×奥行370×高さ510mm	約幅390×奥行360×高さ530mm
ホ ー ス 長	約2m	約2m
コ ー ド 長	約3m	約3m
質 量	約7.0kg	約7.0kg
騒 音	65dB	65dB

付属品

■標準付属品

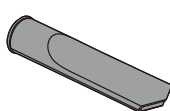
ワイドノズル



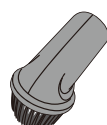
汎用ノズル



スキマノズル



丸毛ブラシ



ネジ (SVC-200PQPのみ)



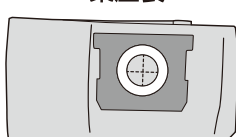
集塵ホース



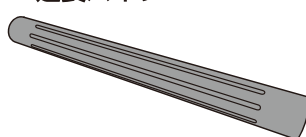
スポンジフィルター



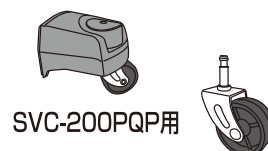
集塵袋



延長パイプ



キャスター



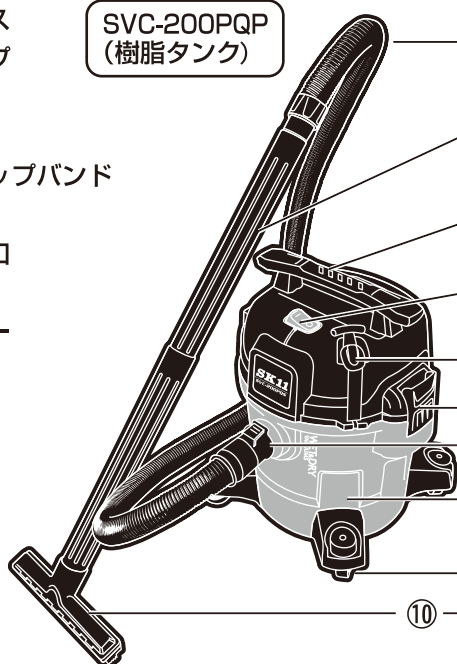
SVC-200PQP用

SVC-200PQS用

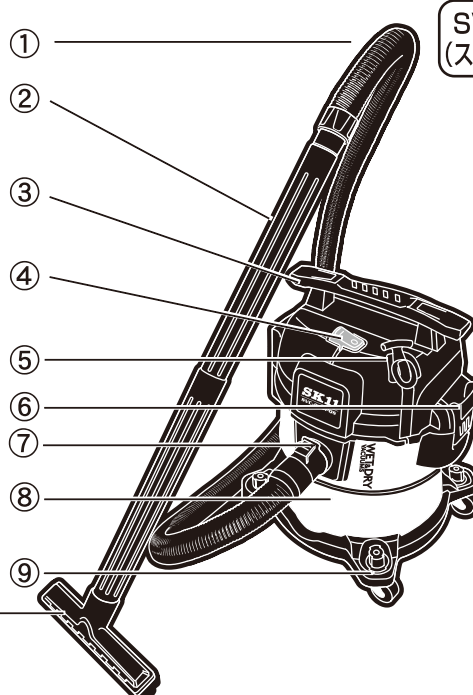
各部名称

- ① 集塵ホース
- ② 延長パイプ
- ③ ハンドル
- ④ スイッチ
- ⑤ ホースラップバンド
- ⑥ ラッチ
- ⑦ 吸い込み口
- ⑧ タンク
- ⑨ キャスター
- ⑩ ノズル

SVC-200PQP
(樹脂タンク)



SVC-200PQS
(ステンレスタンク)

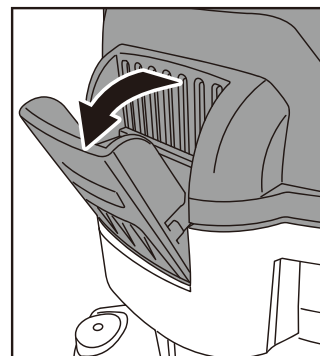
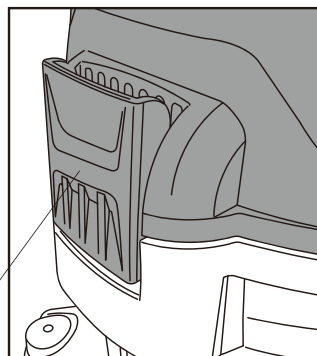


使い方

準備

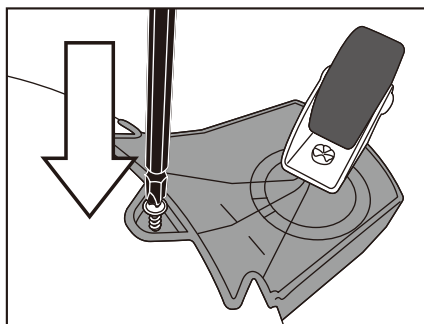
- タンクの左右側面にあるラッチの上部を外側へ引き固定を解除してください。
- ヘッド部を取り外して、タンク内にある部品を全部取り出してください。

ラッチ

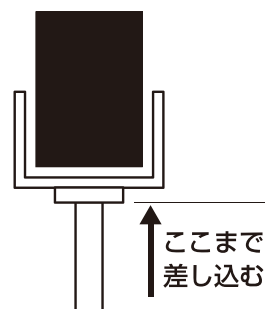
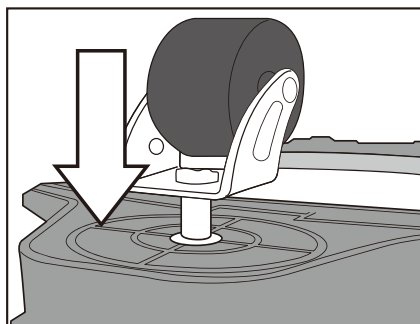


- キャスターをタンク底部に取り付けてください。

SVC-200PQP 樹脂タンクモデル
付属のネジで固定してください。



SVC-200PQS ステンレスタンクモデル
奥までしっかりと差し込んでください。



●フィルターの取り付け

(固形ゴミの吸引)

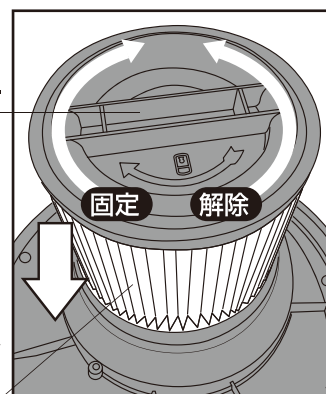
- ・ヘッド部裏側にある円柱形のカゴにカートリッジフィルターを差し込んでください。
- ・固定カバーの裏面にある突起とカゴ部にある穴の位置が合うようにカバーを取り付け、固定カバーを時計回りに回して固定してください。
- ・取り外す際は、固定カバーを反時計回りに回して固定を解除し、カバーとフィルターを取り外してください。

※ご購入当初は、カートリッジフィルターは装着済みです。

※固形物であれば湿っていたり、濡れていてもご使用いただけますが、汚れの付着がひどくなりますのでご使用後はすぐに、フィルターの掃除を行ってください。

固定カバー

カートリッジ
フィルター

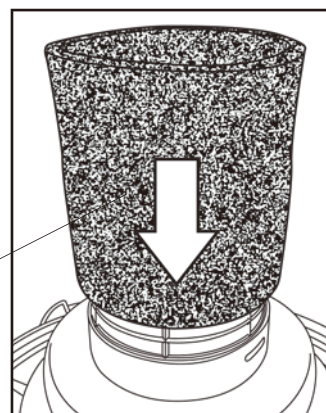


(液体の吸引)

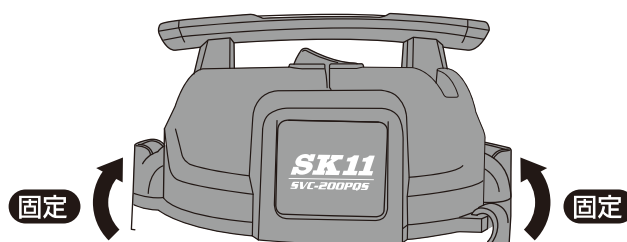
- ・ヘッド部裏側にある円柱形のカゴへ、スポンジフィルターをカゴが見えなくなるまでしっかりとかぶせてください。

※カートリッジフィルター、固定カバーは不要です。

スポンジ
フィルター

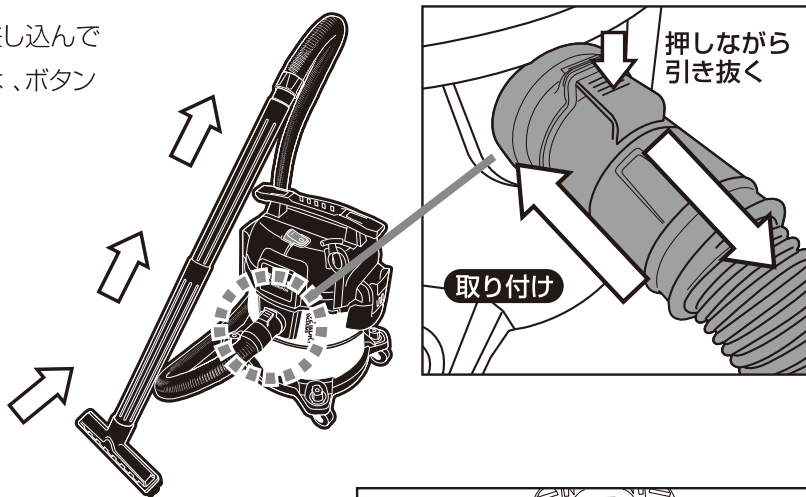


- ヘッド部の前後、左右位置をタンクに合わせて取り付けラッチで固定してください。



●ホースをタンクの吸い込み口へしっかりと差し込んで取り付けてください。ホースを取り外す際は、ボタンを押しながら引き抜いてください。

●ホースの口先に延長パイプや作業に合ったノズルを差し込みしっかりと取り付けてください。



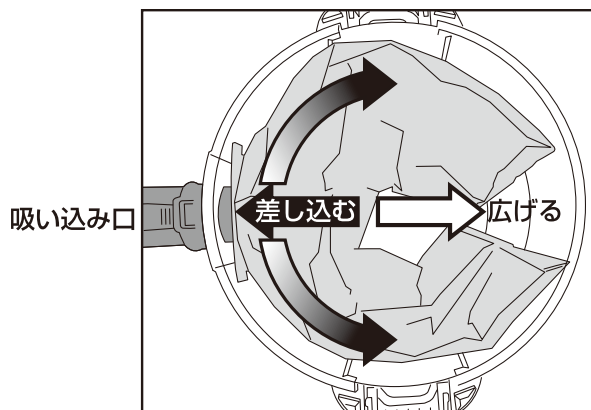
●集塵袋

タンク内にあらかじめ集塵袋を取り付けますと、カートリッジフィルターの目詰まりを軽減し、お手入れがしやすくなり、排気の手間も少なくなります。

※ 紙製ですので湿ったゴミや液体の吸引の際には使用しないでください。

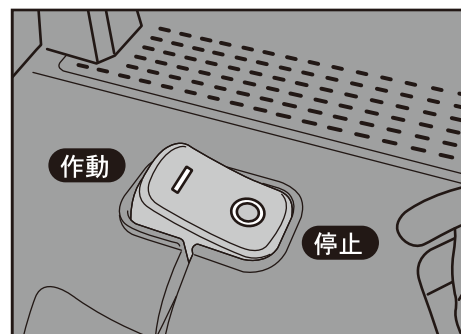
(取り付け方)

カートリッジフィルターが取り付けやすいように、タンク内側へ沿わせるように集塵袋を広げ、集塵袋の取り付け穴周辺をつまんで少し広げて、タンクの吸い込み口の内側突起へしっかりと差し込んでください。



スイッチ操作

● "I" 側を押すと掃除機が作動し、"O" 側を押すと掃除機が停止します。



⚠ 警告

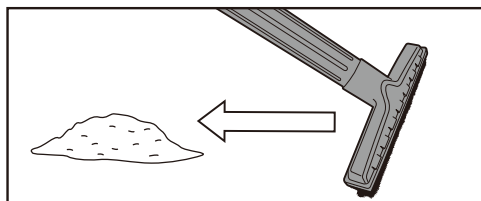
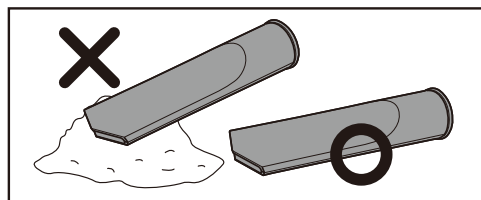
タンク内のゴミを捨てる際には、必ず本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
●電源プラグをコンセントに接続したまま行いますと、事故の原因となります。

吸引作業

(固形物)

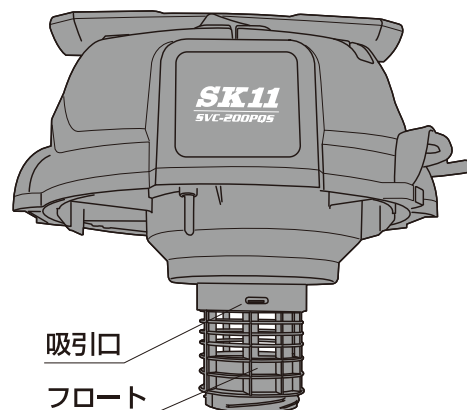
- ノズルを対象へ当てて少しずつ吸引してください。
- ・ノズルから大量のゴミを一度に吸い込みますと、ノズルやパイプあるいはホース内にゴミが詰まる恐れがあります。
- ・ワイドノズルは引くことで吸引できます。対象のゴミの向こう側から手前に引き寄せるように使用してください。
- ・吸引したゴミがパイプやホース、タンクに高速で大量に接触することで発生した静電気が、パイプやホースを保持している手を伝って体内へ帯電することがあります。

※ 作業中はタンクやホース、周辺の金属部からは距離をおいてください。何かに触れる際は指先ではなく手のひらから触れるようにしてください。作業前にあらかじめ市販の静電気防止製品を装着するなどの対策を行ってください。



(液体)

- ノズルやホース先端を液面へ全部つけるより、液面と吸い口内側に少し隙間をあける方が効率よく吸引できます。
- ・タンク内の液面が一定の高さに達しますとヘッド部裏面にあるフロートが浮いて、ヘッド部裏面の吸引口を塞いで、吸引が止まります。
- ・吸引中タンクを大きく揺らしたり転倒させますと、フロートが吸引口を塞ぐ前に、タンク内の液体がヘッド部裏面の吸引口に侵入し故障の原因となります。その際はただちに作業を中断し、完全に乾くまで使用を控えてください。
- ・吸引した液体が汚れていたり、混入物によってはタンク内に大量の泡が発生することがあります。発生した泡はフロート作動前にヘッド部裏面の吸引口へ吸い込まれ、排気口から出てくることがあります。排気口からしびきが出てきましたら、ただちに作業を中断し、完全に乾くまで使用を中止してください。
- ・また泡の発生を抑えるために、タンク内にあらかじめ市販の消泡剤などを投入してください。

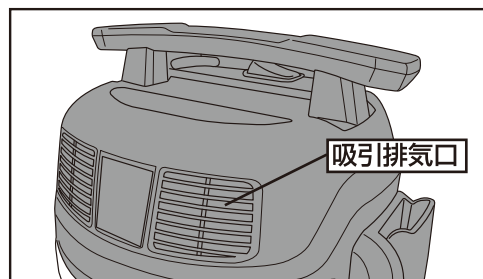


ゴミの捨て方

- ヘッド部左右両側面にあるラッチを解除してヘッド部分を取り外してタンク内のゴミ(または集塵袋)を取り除いてください。

吸引口、排気口について

- ヘッド部左右両側面にモーター空冷用の吸引口と排気口があります。モーターの冷却に必要ですので、ヘッド部を覆うなど、吸排気口を塞がないでください。
- また、ヘッド外周囲に大量の粉塵やゴミが浮遊するような状況下では掃除機を作動させないでください。モーター冷却風取り入れの際に、粉塵等が侵入し、故障の原因となります。
- ヘッド部後方に吸引排気口があります。タンク部吸い込み口から吸引した空気はタンク内でフィルターにろ過されて吸引排気口から排出されます。



ホースラップバンド

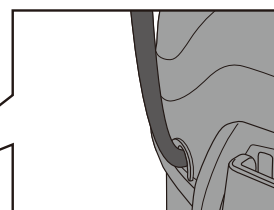
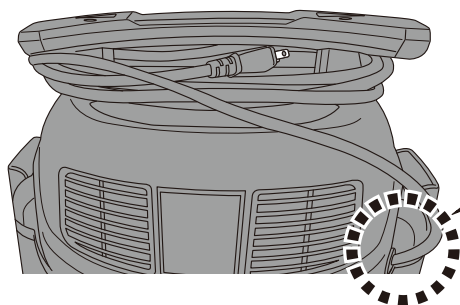
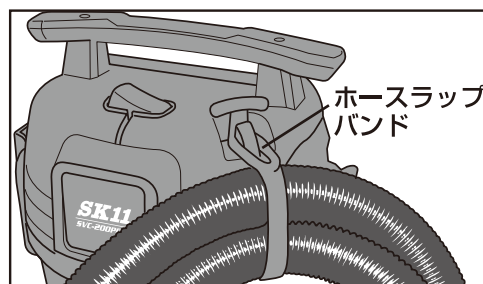
- ヘッド左前方にありますホースラップバンド(ゴムバンド)を使って、ホースを本体へ固定することができます。移動、収納に便利です。

コードラップ機能

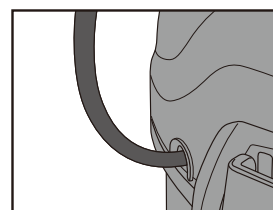
- ヘッド頭頂部のハンドルにはコードを巻き付けて収納できます。(コードラップ機能)

※注意：コードの根元を強く曲げて収納しないでください。

コードが内部で断線し、ショートする恐れがあります。



強く曲げすぎ



保守・点検

⚠ 警告

点検・メンテナンスの際は、必ず本体のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

●電源プラグをコンセントに接続したままの状態で行なわれますと、事故の原因となります。

フィルター類の清掃

⚠ 警告

カートリッジフィルターの清掃はこまめに行ってください。

●フィルターが目詰まりを起こしますと、吸引力の低下やモーター故障の原因となります。

●カートリッジフィルターを取り外して、ブラシなどを用いて表面に付着したゴミや粉塵をていねいに取り除いてください。フィルター内部から圧縮空気を吹き付けると短時間できれいにすることができます。

●汚れがひどかったり固着している際は、水洗いが可能です。水洗い後は天日干しするなどしっかりと乾かしてください。

故障内容と対処法

症 状	原 因	対 処
掃除機が作動しない	電源プラグがコンセントから抜けている	スイッチ が OFF (○ 側)であることを確認し、電源プラグをコンセントに差し込む。
	コード断線	電源コード、プラグの破損の有無を確認する。
	カーボンブラシ寿命	販売店へ修理、点検依頼。
吸引しない 吸引が弱い	フロートが作動している	スイッチをOFFにし、タンク内の液体を捨てる。
	ノズルやホースの詰まり、破れ	ノズルやホースの詰まりを取り除く。 ※ノズルやホースをタンクから取り外して作動させ、タンク側吸引込み口からは吸引されている場合は、本体に問題はございません。 ノズルやホース、パイプの詰まりが原因です。 詰まりを解消するか交換してください。
	フィルターの目詰まり	フィルターを掃除する。
排気口からゴミが出る	フィルターではろ過できない小さな粉塵	作業の中止。
	フィルターの目の破れ	フィルターの交換。
	フィルターの取り付け忘れ、または正しく取り付けられていない。	フィルターの取り付けを確認する。

保 証 書

保証期間内に取扱説明書の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用して故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼ください。

型 式	乾湿両用掃除機 SVC-200PQS / SVC-200PQP		お買上げ日	保証期間
			年 月 日	1 年
お 客 様	住 所	〒		
	お名前			
	電 話	()		
販 売 店	住 所 店 名	☎ ()		

上記記入欄に記入のない場合は無効とまりますから必ずご確認ください。

※インターネット販売で購入された場合は、必ずお買上げ明細書など販売店・購入年月日の分かるものを一緒に保管してください。

- 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
- お買上げ後の落下、運送等による事故及び損傷。
- 火災・地震・落雷・その他天変地変・公害・煤煙・薬品・鳥ふん・塩害・異常電圧などによる故障及び損傷。
- 保証書のご提示がない場合。
- 保証書にお買上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がないか、それに代わる資料の提示がない場合、または、字句を書き換えられた場合。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。 THIS WARRANTY IS VALID ONLY IN JAPAN.

本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

当社製品のご相談は…

情報サービスセンター ☎ **0794-86-8200**



発売元 **藤原産業株式会社**
兵庫県三木市福井2115-1 TEL.0794-86-8200



発売元 **藤原産業株式会社**
兵庫県三木市福井2115-1 TEL.0794-86-8200

当社製品のご相談は…

情報サービスセンター  **0794-86-8200** 〒673-0433
兵庫県三木市福井2115-1

製品をご使用になる時は、安全に心掛けて正しくお使いください。
適応基準:J60335-2-2(2022)